



第24号

こまがた元気会だより



～「比丘尼様の茶話会」の開催～

改めて八百比丘尼様の伝承を学びます！



こまがた元気会では部会として「八百比丘尼尊にあやかる美と長寿の里づくり茶話会」を設け、金川寺に伝わる八百比丘尼尊伝承について調査・研究・学習活動を進めてきましたが、その成果の一つとして、このたび絵本が完成したところです。この機会に活動成果を多くの皆様にお知らせするため、第1回「比丘尼様の茶話会」（懇話会・学習会）を開催します。



日時 令和4年11月22日（火）13時30分

場所 金川寺

会費 無料

内容 八百比丘尼伝承に関する小澤弘道氏（部会メンバー・元喜多方市文化課長）の調査・研究内容の講話
問合せ 下記事務局まで連絡願います。

その他 「比丘尼様の茶話会」は、今後も八百比丘尼尊伝承のみならず幅広いテーマで開催（定期あるいは不定期）することを検討しています。

「健康づくり」に向けた伊達市の取組みなどを視察研修しました！

駒形地区生活支援支え合い会議・こまがた元気会D（支え合い）グループ・健康づくりサポートチームの関係者17名は、伊達市を訪れ、各種健診の受診率向上と事後指導、市職員をコーディネーターとして身近な集会所等で運動を楽しむ「元気づくり会」の取組みなどの事例を伺いました。今後の駒形地区での健康づくり活動を考える上で大変参考となりました。

また、東日本大震災の経験を踏まえ危機管理拠点として、平成30年2月に完成した福島県警察本部庁舎を訪れ、通信指令室や交通管制センターを見学しました。



伊達市での視察研修の様子



福島県警本部庁舎の前で



令和4年11月15日 発行：こまがた元気会

《連絡先》喜多方市塩川町中屋沢字田中乙3（里の駅こまがた元気館）

電話 080-2805-1050（事務局：大平）

メール koma.genki7.7@gmail.com

《編集協力》NPO法人かけはし（代表理事 石島 来太）喜多方市寺田 4905-21

～ 駒形の見どころ探訪 ～

駒形地区の様々な見どころを不定期で紹介していく本企画！

これまでは「秘水」の位置や伝説を紹介してきました。実際に令和4年8月2日、三沢入山保安林組合の現組合長 斎藤秀一氏と森の案内人 珊瑚 潔氏 両人ご案内のもと、こまがた元気会関係者4名により現地調査を行いました。

雄国山麓三沢入山秘水探訪 ③

こまがた元気館前を午前九時に出発して、雄国中道地林道を車で登り、30分足らずで秘水近くの登山道脇に駐車することができた。

駐車した登山道から秘水の場所へ藪の中を踏み込む入口には、「三沢入山秘水」の白いペンキ塗り標識が保安林組合によって建てられており、熊がペンキを引っ掻いた跡が残る。



秘水入口の道路に到着



秘水入口道路標識

この付近も熊の生息地であることから、注意を要する。動物駆逐用煙火を焚いて、警戒に当たった。秘水入口の標識から藪を分け入って急傾斜した山体を下り、わずかに認められる道らしい場所を辿り、チマキ笹、根曲がり竹、雑木の生い茂る中を進む。足元には、おそらく雪で運ばれたと思われる岩石が所々に露出している。130mほど下って、谷間の底に到着した。ここが右折のターニングポイントである。

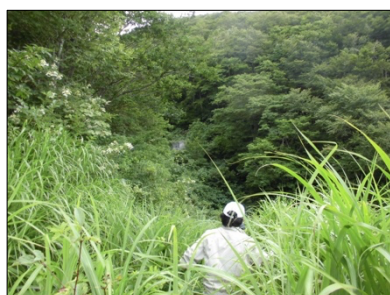
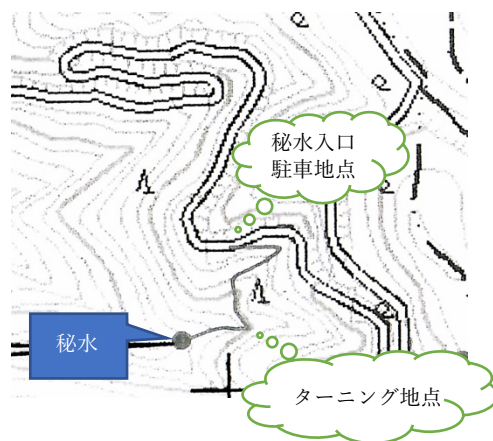


藪の傾斜地を分け入る



転がる足元の岩石

右折し、谷筋に沿って更に 70mほど下ると、突然、こんこんと滴り出る水の音が耳に届いてくる。秘水に到着したのだ。



右折地点、左上奥には谷止工事（砂防堤）



滴り出る水音が聞こえる

とうとうたどり着いた「秘水」！

次回の「駒形の見どころ探訪」では、実際に秘水を直で味わってみた感想や、秘水の整備についてご報告したいと思います。

乞うご期待！